

まちづくり政策についての意見交換会

テーブル：経済・新都市

コーディネーター：矢葺純也

書記：河上泰平

出席者：井出洋行議員・重松眞司議員・野間有造議員

矢葺純也・矢野和弘・桧垣淳次・渡辺豪志・河上泰平・富田浩之

【現状について】

- ・現在の新都市の状況について(進捗状況、これからの計画)
 予算の大幅削減（約680億円 > 約570億円 > 約480億円）
 先の国体に向けての陸上競技場やテニスコート場の予定（案）あり。
- ・大型ショッピングセンターの件（各テーブル別質問事項）
 土地整備までは出来ているが企業側の動向待ち。
- ・企業誘致の件
 参入状況未定の区画もあり、市としても誘致、PRを各方面に積極的に働きかけているところである。
- ・大学誘致の件
 いろいろな問題がありはっきりしていない。
- ・しまなみヒルズの件
 住宅に関しては徐々に埋まってきているが、今後は新しい街（部落）としてのさまざまな問題が出てくると思うのでそこをクリアしていかななくてはならない。
- ・その他（感じたこと）
 港再生機構（ICPC）については再検討。
 現在の景気低迷状況の打破については、あまり活発な意見交換ができず私たちも反省しなければいけない点だと感じました。
 今治市、愛媛県、国（都市再生機構）との関係があり、そこをうまくやっていかないといけないと感じました。

【市議会議員から今治JCメンバーに対して】

- ・もっと今まで以上に政治に関心をもっていただきたい。
- ・いろいろな意見をどんどん出してほしい。そういった意見に対して私たちも勉強し、結果まちが良くなっていくことにつながれば。